

令和7年度  
長崎県立五島高等学校 全日制 生徒募集要項

入学者選抜に関する問い合わせ  
長崎県立五島高等学校 全日制 教務部（森下、高松、酒井）  
〒853-0018 長崎県五島市池田町1番1号  
TEL 0959-72-2944（職員室）  
FAX 0959-72-7566（職員室）  
URL <https://www2.news.ed.jp/section/goto-h/>

**1 募集**  
1 募集定員

学科・コース	募集定員	特別選抜募集定員		離島留学募集定員	一般選抜募集定員	チャレンジ選抜募集定員
		自己推薦①	自己推薦②			
普通科・普通コース	160名	18名			142名	注1
衛生看護科	40名		4名		36名	注1
普通科・スポーツコース	20名程度			20名程度		

※特別選抜募集定員のうち自己推薦①の募集定員は、（普通科・普通コースのみ）10名以内

※一般選抜の募集定員は全募集定員から特別選抜の合格者を減じた数

※離島留学特別選抜は、特別選抜と同時に実施され、そこで定員不充足の場合は、一般選抜にあわせて改めて募集する場合もある。追加募集の有無は、県教育委員会より発表される

※チャレンジ選抜の募集定員は全募集定員から特別選抜と一般選抜の合格者数を減じた数  
定員が充足している場合は、チャレンジ選抜は実施しない（注1）

※離島留学特別選抜において、チャレンジ選抜は実施しない

**2 通学区域（学区）**

特別選抜	自己推薦①	普通科・普通コース	県全域
		自己推薦②	普通科・普通コース
		衛生看護科	県全域
離島留学特別選抜		普通科・スポーツコース	県全域 ただし、県外からも志願できるものとする
一般選抜		普通科・普通コース	五島学区：五島市、南松浦郡 学区外からの入学枠に上限なし
		衛生看護科	県全域
		普通科・スポーツコース	県全域 ただし、県外からも志願できるものとする 離島留学特別選抜において定員不充足の場合、後期選抜にあわせて改めて募集する場合もある。追加募集の有無は、県教育委員会より発表される
チャレンジ選抜		普通科・普通コース	県全域
		衛生看護科	県全域

## 2 日程等

### 1 特別選抜 自己推薦①に関する日程

入学願書等の受付期間	令和7年1月14日(火)～1月20日(月)まで(必着) 受付時間は9:00～16:00 ただし、最終日は15:00まで
志願状況の公表	令和7年1月21日(火) 16:00
検査	令和7年1月28日(火)
合格者発表	令和7年1月31日(金) 14:00 Web発表
合格者登校行事	令和7年3月19日(水)

### 2 特別選抜 自己推薦②に関する日程

入学願書等の受付期間	令和7年1月14日(火)～1月20日(月)まで(必着) 受付時間は9:00～16:00 ただし、最終日は15:00まで
志願状況の公表	令和7年1月21日(火) 16:00
検査	令和7年1月28日(火)
合格者発表	令和7年1月31日(金) 14:00 Web発表
合格者登校行事	令和7年3月19日(水)

### 3 一般選抜に関する日程

入学願書等の受付期間	令和7年2月3日(月)～2月7日(金)まで(必着) 受付時間は9:00～16:00 ただし、最終日は15:00まで
志願状況の公表	令和7年2月10日(月) 16:00
検査	令和7年2月18日(火)、19日(水) ※追検査は3月3日(月)
合格者発表(含追検査)	令和7年3月5日(水) 14:00 Web発表
合格者登校行事	令和7年3月19日(水)

### 4 離島留学特別選抜に関する日程

入学願書等の受付期間	令和7年1月14日(火)～1月20日(月)まで(必着) 受付時間は9:00～16:00 ただし、最終日は15:00まで
志願状況の公表	令和7年1月21日(火) 16:00
検査	令和7年1月28日(火)
合格者発表	令和7年1月31日(金) 14:00 Web発表
合格者登校行事	令和7年3月19日(水)

### 5 チャレンジ選抜に関する日程

入学願書等の受付期間	令和7年3月6日(木)～3月10日(月)まで(必着) 受付時間は9:00～16:00 ただし、最終日は15:00まで
検査	令和7年3月12日(水)
合格者発表	令和7年3月17日(月) 9:30 Web発表
合格者登校行事	令和7年3月19日(水)

### 3 特別選抜 自己推薦①

#### 1 応募資格

次の各号(①～⑦)のいずれかに該当する者(以下、**応募資格に該当する者**とする)

- ① 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、又は令和7年3月に卒業する見込みの者
- ② 中等教育学校前期課程を修了した者、又は令和7年3月に修了する見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者、又は令和7年3月に修了する見込みの者
- ④ 文部科学大臣が中学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、又は令和7年3月に修了する見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第58号)
- ⑥ 就学義務を猶予又は免除された者で、文部科学大臣が別に定めるところにより、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- ⑦ その他、高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

#### 2 志願資格

**応募資格に該当する者**で、次に示す本校が育成したい生徒像を理解し、**求める生徒像に該当する者**とする。更に文化・スポーツの各種大会等で優れた実績を有する者又は部活動等で優れた資質や能力を有する者で、入学後も継続的に活動を希望する者とする。なお、本校が定める適用分野・部活動は、**本校に設置している部活動**とする。

ただし、特別選抜の自己推薦①と自己推薦②を同時に志願することはできない。

<育成したい生徒像>

- ・自ら課題を発見し、問題解決と自己評価を繰り返し、自己を確立することのできる生徒
- ・周りのために何ができるか、何をすべきかを問い、自覚と責任を持って行動できる生徒
- ・スポーツ・芸術・文化を通じて、個性と感性を磨き、豊かな人間性を備えた生徒
- ・社会の急激な変化に対応できるよう、理解力・判断力・実践力を身に付け、社会に貢献しようとする生徒
- ・自分と向き合い、学習に対する誠実性と探究心を持つ生徒

<求める生徒像>

- ・本校の教育課程を履修できる十分な学力と基本的な生活習慣が身に付いており、常に目標を掲げ、それに向かって諦めずに努力できる生徒
- ・本校を志願する動機や理由が明確で、大学等への進学を目指し、自己の持つ能力を最大限に伸ばしたいと考えている生徒

#### 3 志願の手続き

##### (1) 入学願書等の提出

- ① 入学志願は、1校1課程1学科(普通科普通コースのみ)に限るものとする。
- ② 志願者は、特別選抜(自己推薦①・自己推薦②)入学願書(様式1-1)、写真票(様式3-6)、特別選抜(自己推薦①)自己推薦書(様式2-1)を作成し、選抜手数料2,200円を添え、中学校長を通じて、本校校長に提出する。
- ③ 書類等を郵送する場合は、選抜手数料(無記名の為替または定額小為替)、返信用封筒(長形3号)(ただし、封筒に簡易書留分の切手460円分を貼付し、宛先(中学校長に返信する)を明記したもの)を添え、必ず簡易書留で期間内必着とする。

#### 4 選抜の方法及び日程

- (1) 本校において面接を実施する。
- (2) 志願者全員に面接(集団)を実施する。
- (3) 各検査項目の比重は、「(調査書等) : (面接) = 5 : 5」とする。
- (4) 日程は次のとおりとする。

令和7年1月28日(火)	
10:00	集合、点検、諸注意
10:40～ (予定)	面接

#### 5 受検上の注意

- (1) 受検者に対する注意事項を、令和7年1月27日(月)13:00～17:00に本校掲示板に掲示するので見ておくこと。
- (2) 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- (3) 必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときは、ただちに本校事務室に申し出て、再交付を受けること。
- (4) 受検者は、必ず上ばきを用意すること。

## 6 合格者発表

令和7年1月31日（金）14:00 Web発表

## 7 障害等のある受検生への対応

- (1) 障害等があるため、通常の方法による受検が困難と認められる場合、中学校長は入学願書受付期間より前、又は入学願書受付期間に本校校長に対し、受検上必要と考えられる配慮措置について申請を行う。申請は、当該受検者の志願の予定が明らかとなった時点からできるだけ速やかに行うこと。  
なお、障害等の種類や程度により、志願の予定が明らかになる以前においても相談の必要があると判断した場合、中学校長は市町教育委員会を通じて県教育庁高校教育課長あて申請を行うこと。  
申請にあたっては、いずれの場合も公文書（様式任意）で行うこと。その際、必要に応じて配慮措置申請書（様式4-1 参考様式）を使用してもよい。
- (2) 申請を受けた本校校長は、障害等の種類や程度、中学校等における生活状況や指導上の配慮事項等を勘案し、検査方法や検査場等について適切な措置を決定する。決定した措置については、中学校長に公文書で連絡するとともに、検査当日に適切に当該措置を講じるものとする。県教育庁高校教育課との協議を必要と判断するものについては、本校校長は速やかに公文書にて協議を行った上で、中学校長に公文書で連絡する。

## 4 特別選抜 自己推薦②

### 1 志願資格

③ 特別選抜 自己推薦①の応募資格に該当する者で、次に示す本校が育成したい生徒像を理解し、求める生徒像に該当する者とする。ただし、特別選抜の自己推薦①と自己推薦②を同時に志願することはできない。

#### <育成したい生徒像>

##### 【普通科・普通コース、衛生看護科共通】

- ・自ら課題を発見し、問題解決と自己評価を繰り返し、自己を確立することのできる生徒
- ・周りのために何ができるか、何をすべきかを問い、自覚と責任を持って行動できる生徒
- ・スポーツ・芸術・文化を通じて、個性と感性を磨き、豊かな人間性を備えた生徒
- ・社会の急激な変化に対応できるよう、理解力・判断力・実践力を身に付け、社会に貢献しようとする生徒

##### 【普通科・普通コース】

- ・自分と向き合い、学習に対する誠実性と探究心を持つ生徒

##### 【衛生看護科】

- ・自分と向き合い、看護臨床実習等を通して地域や社会の看護・医療等を支え、持続可能な福祉社会の発展を担う生徒

#### <求める生徒像>

##### 【普通科・普通コース、衛生看護科共通】

- ・本校の教育課程を履修できる十分な学力と基本的な生活習慣が身に付いており、常に目標を掲げ、それに向かって諦めずに努力できる生徒

##### 【普通科・普通コース】

- ・本校を志願する動機や理由が明確で、大学等への進学を目指し、自己の持つ能力を最大限に伸ばしたいと考えている生徒

##### 【衛生看護科】

- ・本校を志願する動機や理由が明確で、人間や生命に強い興味・関心を持ち、医療従事者として社会に貢献したい気持ちのある生徒

### 2 志願の手続き

- (1) 入学願書等の提出
  - ① 入学志願は、1校1課程1学科（普通科は普通コースのみ）に限るものとする。
  - ② 志願者は、特別選抜（自己推薦①・自己推薦②）入学願書（様式1-1）、写真票（様式3-6）、特別選抜（自己推薦②）自己推薦書（様式2-2）を作成し、選抜手数料2,200円を添え、中学校長を通じて、本校校長に提出する。
  - ③ 書類等を郵送する場合は、選抜手数料（無記名の為替または定額小為替）、返信用封筒（長形3号）（ただし、封筒に簡易書留分の切手460円分を貼付し、宛先（中学校長に返信する）を明記したもの）を添え、必ず簡易書留で期間内必着とする。
  - ④ 県外からの志願者は、令和6年12月20日（金）までに、本校に電話で申し出ること。
  - ⑤ 県外からの志願者で、保護者等の住所が本県にある者及び入学時に保護者等が本県に居住する見込みの者は、「県外からの入学志願届」（様式4-3）を、入学願書とともに本校に提出する。

### 3 選抜の方法及び日程

- (1) 本校において面接を実施する。

- (2) 志願者全員に面接（集団）を実施する。
- (3) 各検査項目の比重は、「（調査書等）：（面接）＝7：3」とする。
- (4) 日程は次のとおりとする。

令和7年1月28日（火）	
10：00	集合、点検、諸注意
10：40～（予定）	面接

#### 4 受検上の注意

- ③ 特別選抜 自己推薦①の「5 受検上の注意」を参照

#### 5 合格者発表

- ③ 特別選抜 自己推薦①の「6 合格者発表」を参照

#### 6 障害等のある受検生への対応

- ③ 特別選抜 自己推薦①の「7 障害等のある受検生への対応」を参照

### 5 一般選抜

#### 1 志願資格

- ③ 特別選抜 自己推薦①の応募資格に該当する者で、更に公立高等学校の合格者になっていない者とする。また、次に示す本校が育成したい生徒像を理解し、求める生徒像に該当する者とする。

##### <育成したい生徒像>

###### 【普通科・普通コース、衛生看護科共通】

- ・自ら課題を発見し、問題解決と自己評価を繰り返し、自己を確立することのできる生徒
- ・周りのために何ができるか、何をすべきかを問い、自覚と責任を持って行動できる生徒
- ・スポーツ・芸術・文化を通じて、個性と感性を磨き、豊かな人間性を備えた生徒
- ・社会の急激な変化に対応できるよう、理解力・判断力・実践力を身に付け、社会に貢献しようとする生徒

###### 【普通科・普通コース】

- ・自分と向き合い、学習に対する誠実性と探究心を持つ生徒

###### 【衛生看護科】

- ・自分と向き合い、看護臨地実習等を通して地域や社会の看護・医療等を支え、持続可能な福祉社会の発展を担う生徒

##### <求める生徒像>

###### 【普通科・普通コース、衛生看護科共通】

- ・本校の教育課程を履修できる十分な学力と基本的な生活習慣が身に付いており、常に目標を掲げ、それに向かって諦めずに努力できる生徒

###### 【普通科・普通コース】

- ・本校を志願する動機や理由が明確で、大学等への進学を目指し、自己の持つ能力を最大限に伸ばしたいと考えている生徒

###### 【衛生看護科】

- ・本校を志願する動機や理由が明確で、人間や生命に強い興味・関心を持ち、医療従事者として社会に貢献したい気持ちのある生徒

#### 2 志願の手続き

##### (1) 入学願書等の提出

- ① 入学志願は、1校1課程に限るものとする。ただし、第2志望学科（コース）（普通科は普通コースのみ）を希望できる。
- ② 入学志願者は、一般選抜入学願書（様式1-3）、写真票（様式3-6）を作成し、選抜手数料2,200円を添え、中学校長を通じて、本校校長に提出する。ただし、全日制課程の選抜手数料をすでに納付している者については、選抜手数料は必要としない。この場合、必ず前志願先高等学校の入学者選抜手数料領収証書を添付すること。
- ③ 書類等を郵送する場合は、選抜手数料（無記名の為替または定額小為替）、返信用封筒（長形3号）（ただし、封筒に簡易書留分の切手460円分を貼付し、宛先（中学校長に返信する）を明記したもの）を添え、必ず簡易書留で期間内必着とする。
- ④ 県外からの志願者は、令和6年12月20日（金）までに、本校に電話で申し出ること。
- ⑤ 県外からの志願者で、保護者等の住所が本県にある者及び入学時に保護者等が本県に居住する見込みの者は、「県外からの入学志願届」（様式4-3）を、入学願書とともに本校に提出する。

### 3 選抜の方法及び日程

- (1) 本校において学力検査と面接を実施する。
- (2) 検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語（聞き取りテストを含む）の5教科とする。
- (3) 配点は、各教科100点とする。ただし、普通科普通コースの国語、数学、英語は傾斜配点とし、国語は1.5倍、数学は1.5倍、英語は2倍とする。
- (4) 志願者全員に面接（集団）を実施する。
- (5) 各検査項目の比重は、「（調査書等）：（学力検査）：（面接）＝3：6：1」とする。
- (6) 日程は次のとおりとする。

令和7年2月18日（火）		令和7年2月19日（水）	
9：00	集合、点検、注意事項伝達	9：00	集合、点検、注意事項伝達
9：40～10：30	国語の検査	9：40～10：30	社会の検査
11：00～11：50	英語の検査 (11：00～11：10聞き取りテスト)	11：00～11：50	数学の検査
12：55～13：45	理科の検査	13：20～（予定）	面接

### 4 受検上の注意

- (1) 受検者に対する注意事項を、令和7年2月17日（月）13：00～17：00に本校体育館玄関に掲示するので見ておくこと。
- (2) 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- (3) 必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときは、ただちに本校事務室に申し出て、再交付を受けること。
- (4) 検査場には、鉛筆（シャープペンシルも可、色鉛筆は不可）、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規一組（分度器などのついているもの、及び直定規は不可）、コンパスを持参すること。なお、下敷き、商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能を持つ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。
- (5) 受検者は、必ず上ばきを用意すること。また、両日とも昼食を持参すること。

### 5 合格者発表

令和7年3月5日（水）14：00Web発表

### 6 追検査

インフルエンザ等のやむを得ない理由で一般選抜における学力検査（以下、本検査という）を受検できなかった場合、追検査を実施する。

- (1) 対象者  
本人に責任を帰さないやむを得ない理由によって、本検査の一部又はすべてにおいて本検査場及び別室での受検が困難な者に限る。
- (2) 追検査の対象としては、原則として以下の事由によるものとする。
  - ① 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症、月経随伴症状等の体調不良、不慮の事故による骨折等、本人に帰責されない身体・健康上の理由により、本検査を受検できないと判断された者
  - ② 検査当日の保護者の葬儀等、本検査の受検ができない相当の理由があると判断された者
- (3) 詳しくは中学校の先生を通して確認すること。

### 7 障害等のある受検生への対応

③ 特別選抜 自己推薦①の「7 障害等のある受検生への対応」を参照

## 6 離島留学特別選抜

### 1 志願資格

③ 特別選抜 自己推薦①の応募資格に該当する者で、更に次に示す本校が育成したい生徒像を理解し、求める生徒像に該当する者とする。

#### <育成したい生徒像>

- ・自ら課題を発見し、問題解決と自己評価を繰り返し、自己を確立することのできる生徒
- ・周りのために何ができるか、何をすべきかを問い、自覚と責任を持って行動できる生徒
- ・スポーツ・芸術・文化を通じて、個性と感性を磨き、豊かな人間性を備えた生徒
- ・社会の急激な変化に対応できるよう、理解力・判断力・実践力を身に付け、社会に貢献しようとする生徒
- ・自分と向き合い、実践的・体験的学習を通して専門性の向上を図り、生涯スポーツの担い手として地域社会で活躍できる生徒

#### <求める生徒像>

- ・本校の教育課程を履修できる十分な学力と基本的な生活習慣が身に付いており、常に目標を掲げ、それに向かって諦めずに努力できる生徒

- ・本校を志願する動機や理由が明確で、陸上、柔道、剣道の3競技のいずれかに強い興味・関心を持ち、競技の特性や能力を有している生徒

## 2 志願の手続き

- (1) 入学志願は、普通科スポーツコースに限るものとする。
- (2) 志願者は、離島留学特別選抜入学願書（様式1-2）、離島留学特別選抜志願理由書（様式7-1）、離島留学誓約書（様式7-2）及び写真票（様式3-6）を作成し、選抜手数料2,200円を添え、中学校長を通じて、本校校長に提出する。なお、各種大会での実績を有する者は、その成績結果を離島留学特別選抜志願理由書の所定欄に記入し、添付資料（賞状、新聞記事等の写し）があれば提出する（その際はA4サイズに統一して提出すること）。
- (3) 書類等を郵送する場合は、選抜手数料（無記名の為替または定額小為替）、返信用封筒（長形3号）（ただし、封筒に簡易書留分の切手460円分を貼付し、宛先（中学校長に返信する）を明記したもの）を添え、必ず簡易書留で期間内必着とする。
- (4) 「県外からの入学志願届」等の手続きは不要である。

## 3 選抜の方法及び日程

- (1) 本校において面接（集団）と実技（基礎体力検査、専門競技検査）を実施する。
- (2) 令和7年1月28日（火）、本校において実施する。なお、集合時間は願書受付後、本校校長より中学校長に連絡する。
- (3) 実技検査は以下のとおりである。
  - ①基礎体力検査（全員共通）
    - 【晴天時】50m走、ハンドボール投げ、立ち幅跳び
    - 【雨天時】30m走、長座ハンドボール投げ、立ち幅跳び
  - ②専門競技検査（陸上、柔道、剣道の中から1競技選択）
    - 陸上：【晴天時】100m走、走り幅跳び、砲丸投げ、1500m走の中から1種目を選択する
    - 【雨天時】30m走、立ち5段跳び、砲丸投げ（直径約15cm、2kgのゴム製ボールを使用）、20mシャトルランの中から1種目を選択する（ただし、短距離走、長距離走、跳躍、投てきの種別は晴天時の選択と同じものとする）
    - 柔道：受け身、打ち込み、乱取り
    - 剣道：切り返し、かかり稽古、立ち合い

※新型コロナウイルス感染症等予防の観点から検査方法（専門競技検査）を以下のように変更する場合がある。

柔道：受け身、足払い、1人打ち込み

剣道：素振り、打ち込み台を使った切り返し、打ち込み台を使った打ち込み

- (4) 各検査項目の比重は、「（調査書等）：（面接）：（実技）＝4：1：5」とする。

## 4 受検上の注意

- (1) 受検者に対する注意事項を、令和7年1月27日（月）13：00～17：00に本校掲示板に掲示するので見ておくこと。
- (2) 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- (3) 必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときは、ただちに本校事務室に申し出て、再交付を受けること。
- (4) 受検者は、必ず上ばきを用意すること。また、実技検査に必要な服装や道着、シューズ等を準備すること。

## 5 合格者発表

令和7年1月31日（金）14：00Web発表

## 6 障害等のある受検生への対応

- ③ 特別選抜 自己推薦①の「7 障害等のある受検生への対応」を参照

## 7 チャレンジ選抜

### 1 募集定員

全募集定員から特別選抜と一般選抜の合格者数を減じたものとする。なお、定員が充足している場合は、チャレンジ選抜は実施しないものとする。また、離島留学特別選抜において、チャレンジ選抜は実施しない。

### 2 志願資格

- ③ 特別選抜 自己推薦①の応募資格に該当する者で、更に公立高等学校の合格者になっていない者とする。ただし、一般選抜で受検した公立高等学校には志願できないものとする。なお、志願のみで受検しなかった場合も含む。

### 3 志願の手続き

- (1) 入学願書等の提出

- ① 入学志願は、1校1課程に限るものとする。ただし、第2志望学科（コース）（普通科は普通コースのみ）を希望できる。
- ② 志願者は、チャレンジ選抜入学願書（様式1-4）、写真票（様式3-6）を作成し、選抜手数料2,200円を添え、中学校長を通じて、本校校長に提出する。ただし、全日制課程の選抜手数料をすでに納付している者については、選抜手数料は必要としない。この場合、必ず前志願先高等学校の入学者選抜手数料領収証書を添付すること。なお、定時制課程昼間部の選抜手数料をすでに納付している者が志願する場合は、選抜手数料の差額（1,250円）を納付すること。
- ③ 書類等を郵送する場合は、選抜手数料（無記名の為替または定額小為替）、返信用封筒（長形3号）（ただし、封筒に簡易書留分の切手460円分を貼付し、宛先（中学校長に返信する）を明記したもの）を添え、必ず簡易書留で期間内必着とする。
- ④ 県外からの志願者で、保護者等の住所が本県にある者及び入学時に保護者等が本県に居住する見込みの者は、「県外からの入学志願届」（様式4-3）を、入学願書とともに本校に提出する。

#### 4 選抜の方法及び日程

- (1) 本校において面接を実施する。
- (2) 日程は次のとおりとする。

令和7年3月12日（水）	
9：00	集合、点検、諸注意
9：40～（予定）	面接

#### 5 受検上の注意

- (1) 受検者に対する注意事項を、令和7年3月11日（火）13：00～17：00に本校掲示板に掲示するので見ておくこと。
- (2) 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- (3) 必ず受検票を持参すること。受検票を紛失したときは、ただちに本校事務室に申し出て、再交付を受けること。
- (4) 受検者は、必ず上ばきを用意すること。

#### 6 合格者発表

令和7年3月17日（月） 9：30 Web発表

#### 7 障害等のある受検生への対応

- ③ 特別選抜 自己推薦①の「7 障害等のある受検生への対応」を参照

#### 7 合格者登校行事

- (1) 特別選抜（自己推薦①、自己推薦②）、一般選抜、離島留学特別選抜及びチャレンジ選抜の合格者は、**令和7年3月19日（水）に必ず保護者等同伴で登校**すること。集合時間および日程について、特別選抜及び離島留学特別選抜合格者に対しては、検査集合時に連絡する。一般選抜受検者に対しては、学力検査時に連絡する。チャレンジ選抜受検者に対しては、検査集合時に連絡する。
- (2) 当日は、各種調査（芸術科目の選択調査等）、入寮説明、入学手続き等の諸注意を行う。また、制服採寸、体育服の注文を行う（その費用として2万円程度必要である）。